

資金分配団体 審査会議 議事概要

コロナ対応支援助成〈随時募集〉第6次

1. **日時**：2022年1月12日（水） 開会 13：30－閉会 15：30
2022年1月14日（金） 開会 13：30－閉会 15：30
※通常枠審査後に午前と午後の2回に分けて実施。
2. **場所**：東京都千代田区内幸町2丁目2番3号日比谷国際ビル314
JANPIA 事務所内 大会議室、Zoom

3. 審査委員（敬称略）

〈1月12日〉

- ・ 深尾昌峰（龍谷大学政策学部教授）[委員長・議長]
- ・ 菅野拓（大阪市立大学大学院文学研究科准教授）
- ・ 山内明子（生活協同組合コープみらい常務理事）
- ・ 山内亮太（株式会社 ESCCA 代表取締役）
- ・ 米田佐知子（子どもの未来サポートオフィス代表）
- ・ 審査事務局：JANPIA

〈1月14日〉

- ・ 高原康次（グロービス大学院 講師）[議長]
- ・ 功能聡子（ARUN 合同会社代表）
- ・ 町井則雄（株式会社シンカ 代表取締役社長）
- ・ 審査事務局：JANPIA

〈手元審査を実施した委員（審査会議は欠席）〉

- ・ 永沢映（NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事）

4. 議題

2021年度コロナ対応支援助成〈随時募集〉第6次の審査

5. 申請の状況

4事業

6. 議事の前提

- ・ 審査会議では、公募要領に定める「選定基準」とともに、「選定配慮事項・優先選

定」に留意し審査を行った。

- ・ 審査委員は審査会議に先立ち、事務局から送付された「申請書類」に基づいて手元審査を行い、審査の過程で生じた疑問については、審査委員にて分担し、各選定申請団体のヒアリングを行った。
- ・ 審査委員は手元審査・面談結果を受け、その結果を事業ごとにコメントとして整理し、審査会議に臨んだ。

7. 議事要旨

通常枠審査会議の終了後に2回に分けて実施し、調整の必要が出た場合は議長を通じて行うこととした。議事においては、各審査委員が事前に実施した手元審査の結果を踏まえたコメントを相互に確認しながら検討し、「JANPIA 理事会に対して、選定を推薦する事業」の選定を行った。

なお、審査委員へ選定申請団体名について事前に共有し、利益相反についての自己申告があった事業については、当該団体の審査には加わらなかった。

〈利益相反自己申告の状況〉

- ・ 菅野拓
— 公益財団法人パブリックリソース財団
- ・ 米田佐知子
— 公益財団法人パブリックリソース財団
- ・ 高原康次
— 認定特定非営利活動法人育て上げネットのコンソーシアム団体 (READYFOR 株式会社)

審査

(1) JANPIA 理事会に対し推薦する事業：以下の2事業

以下の事業については、審査委員全員から推薦すべきとの意見があり、推薦することとした。

■ 認定特定非営利活動法人育て上げネット

以下の事業については、推薦すべきとの意見であったが、一部の委員からの指摘事項があり、改善に向けた期待事項を付す等により、推薦することとした。

■ プラスソーシャルインベストメント株式会社

- ・ 事業実施にあたっては、難易度の高い取組みテーマであることに鑑み、事業期間内での成果発現を見据え課題の絞り込みや波及効果をどう及ぼすかについて意識いただけるようお願いする。

(2) 推薦を見送ることとなった事業：以下の2事業

申請のあった事業について、「選定基準」等に照らし、審査委員会としての推薦を見送ることとなった。

- 公益財団法人パブリックリソース財団
- 一般財団法人たんぽぽの家

以上